



北東北外国貿易概況(平成30年上半年分 速報)

《今月のポイント》

➤輸出 船舶、非鉄金属、鉄鋼くずなどが増加し、3期連続のプラス。

鉄鋼、魚介類・同調製品などが減少したものの、船舶、非鉄金属、鉄鋼くずなどが増加したことから、対前年同期比3.6%増の1,143億49百万円で、3期連続のプラスとなった。

➤輸入 航空機類、非鉄金属鉱、一般機械などが増加し、3期連続のプラス。

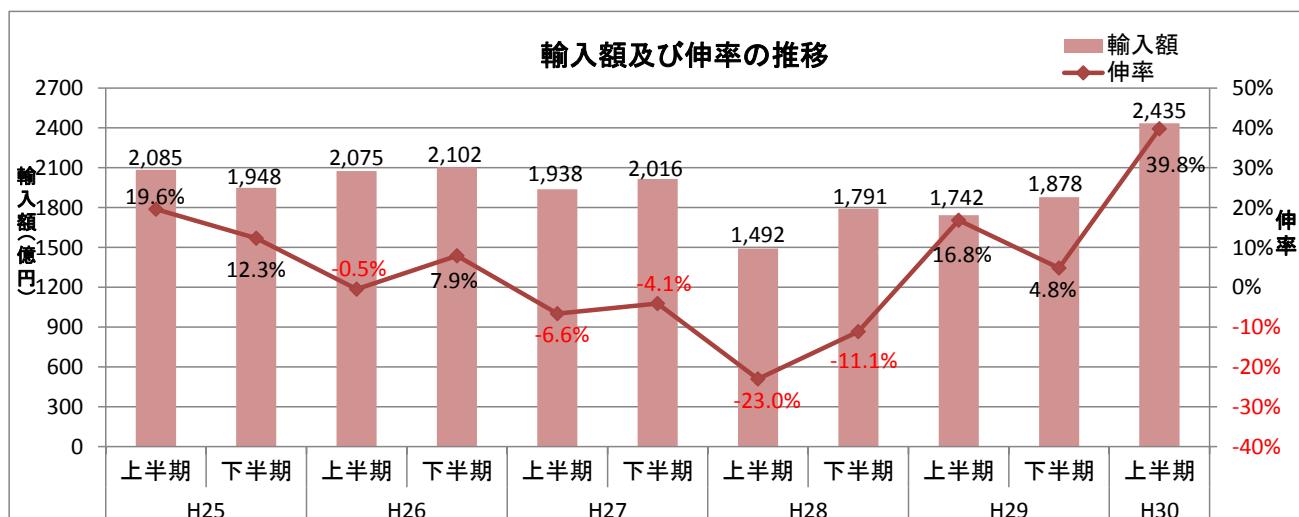
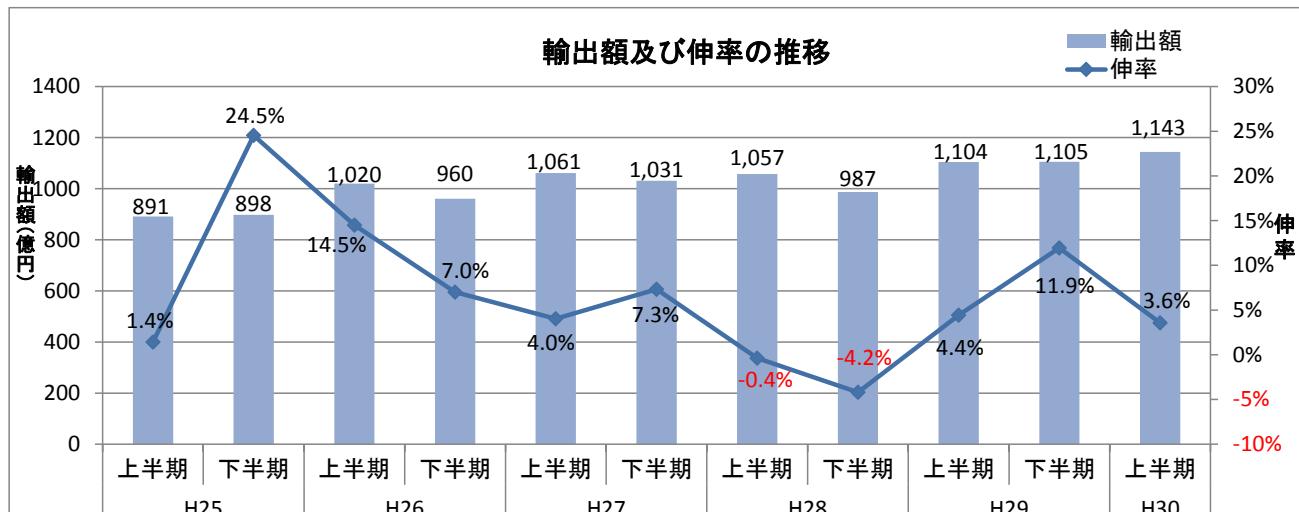
電気機器、金属製品などが減少したものの、航空機類、非鉄金属鉱、一般機械などが増加したことから、対前年同期比3.8%増の2,435億31百万円で、3期連続のプラスとなった。

➤総額 対前年同期比25.7%増で、3期連続のプラス。

1. 貿易額

		注: ()は前年同期比、[]は前年同期との増減額、▲はマイナス。			
輸	出	114,349 百万円 (103.6%) [3,932]			
輸	入	243,531 百万円 (139.8%) [69,307]			
輸	出	入	合計	357,880 百万円 (125.7%) [73,239]	
輸	出	入	合計	差引額	▲ 129,182 百万円
					※前年同期 ▲ 63,807 百万円

2. 貿易額の推移



3. 税関長公示レート(平均値)

平成30年上半年期 108.92 円/ドル (前年同期: 平成29年上半年期 112.82 円/ドルと比較し 3.5% の円高)

3. 輸出

(1) 貿易額上位品目

品目	価額	前年同期比（増減の推移）	主な増減国	
一般機械	31,752 百万円	102.6% (3期連続増)	増 中国	減 オランダ
船舶	20,256 百万円	110.7% (3期ぶり増)	増 シンガポール	減 マーシャル
鉄鋼	17,167 百万円	88.7% (3期ぶり減)	増 インド	減 中国
紙・板紙	11,717 百万円	103.3% (10期連続増)	増 タイ	減 オランダ
非鉄金属	11,006 百万円	118.0% (3期連続増)	増 インドネシア	減 台湾

(2) 増加額上位品目

品目	価額	前年同期比	増加額	寄与度	品目	価額	前年同期比	減少額	寄与度
船舶	20,256 百万円	110.7%	1,958 百万円	1.8	鉄鋼	17,167 百万円	88.7%	▲ 2,181 百万円	▲2.0
非鉄金属	11,006 百万円	118.0%	1,682 百万円	1.5	魚介類・同調製品	3,079 百万円	69.5%	▲ 1,351 百万円	▲1.2
鉄鋼くず	4,759 百万円	141.9%	1,406 百万円	1.3	自動車の部分品	2,149 百万円	64.7%	▲ 1,174 百万円	▲1.1

★主なプラス要因

- 「船舶」は、202億56百万円(110.7%)。3期ぶりのプラス。増加額19億58百万円。シンガポール(121億56百万円)向けが増加した。
- 「非鉄金属」は、110億6百万円(118.0%)。3期連続のプラス。増加額16億82百万円。主な増加品目の「亜鉛・同合金」は108億44百万円で、インドネシア(28億28百万円)など向けが増加した。
- 「鉄鋼くず」は、47億59百万円(141.9%)。4期連続のプラス。増加額14億6百万円。韓国(35億50百万円)など向けが増加した。

★主なマイナス要因

- 「鉄鋼」は、171億67百万円(88.7%)。3期ぶりのマイナス。減少額21億81百万円。主な減少品目の「銑鉄」は135億40百万円で、中国(減少額26億65百万円)など向けが減少した。また、「鉄鋼の棒・形鋼・線」は36億27百万円で、中国(減少額24億95百万円)向けが減少した。
- 「魚介類・同調製品」は、30億79百万円(69.5%)。2期連続のマイナス。減少額13億51百万円。主な減少品目の「甲殻類・軟體動物」は15億84百万円で、中国(減少額15億15百万円)など向けが減少した。
- 「自動車の部分品」は、21億49百万円(64.7%)。2期連続のマイナス。減少額11億74百万円。米国(減少額11億4百万円)など向けが減少した。

4. 輸入

(1) 貿易額上位品目

品目	価額	前年同期比（増減の推移）	主な増減国	
非鉄金属鉱	51,056 百万円	139.1% (4期連続増)	増 オーストラリア	減 フィリピン
航空機類	42,009 百万円	全増 (3期ぶり増)	増 米国	減 一
石炭	28,051 百万円	121.0% (2期ぶり増)	増 米国	減 一
石油ガス類	20,092 百万円	110.6% (3期連続増)	増 オーストラリア	減 赤道ギニア
とうもろこし	12,471 百万円	111.1% (2期連続増)	増 米国	減 ロシア

(2) 増加額上位品目

品目	価額	前年同期比	増加額	寄与度	品目	価額	前年同期比	減少額	寄与度
航空機類	42,009 百万円	全増	42,009 百万円	24.1	電気機器	9,825 百万円	63.4%	▲ 5,678 百万円	▲3.3
非鉄金属鉱	51,056 百万円	139.1%	14,346 百万円	8.2	金属製品	3,084 百万円	68.9%	▲ 1,391 百万円	▲0.8
一般機械	7,471 百万円	3.5倍	5,343 百万円	3.1	再輸入品	999 百万円	48.1%	▲ 1,079 百万円	▲0.6

★主なプラス要因

- 「航空機類」は、420億9百万円(全増)。3期ぶりのプラス。増加額420億9百万円。米国(420億9百万円)からが全増した。
- 「非鉄金属鉱」は、510億56百万円(139.1%)。4期連続のプラス。増加額143億46百万円。主な増加品目の「亜鉛鉱」は372億95百万円で、オーストラリア(84億23百万円)、ボリビア(140億41百万円)などからが増加した。
- 「一般機械」は、74億71百万円(3.5倍)。2期連続のプラス。増加額53億43百万円。主な増加品目の「原動機」は46億32百万円で、中国(36億97百万円)などからが増加した。

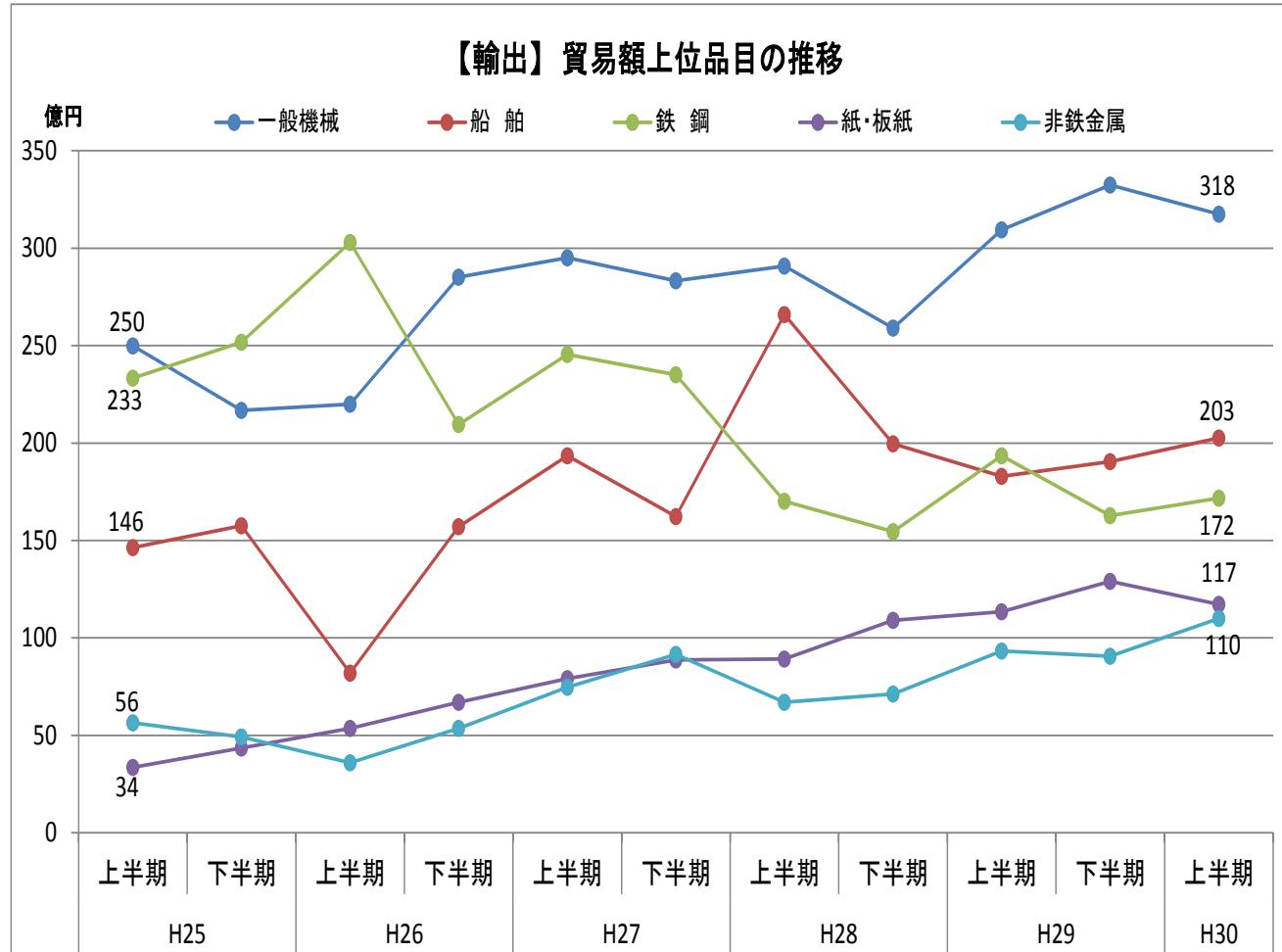
★主なマイナス要因

- 「電気機器」は、98億25百万円(63.4%)。2期連続のマイナス。減少額56億78百万円。主な減少品目の「重電機器」は63億22百万円で、デンマーク(減少額33億16百万円)、ドイツ(減少額23億70百万円)などからが減少した。
- 「金属製品」は、30億84百万円(68.9%)。2期連続のマイナス。減少額13億91百万円。主な減少品目の「鉄鋼製構造物・同建設材」は17億42百万円で、韓国(減少額10億7百万円)などからが減少した。
- 「再輸入品」は、9億99百万円(48.1%)。2期連続のマイナス。減少額10億79百万円。韓国(減少額9億12百万円)などからが減少した。

5. 上半期輸出額上位品目の推移

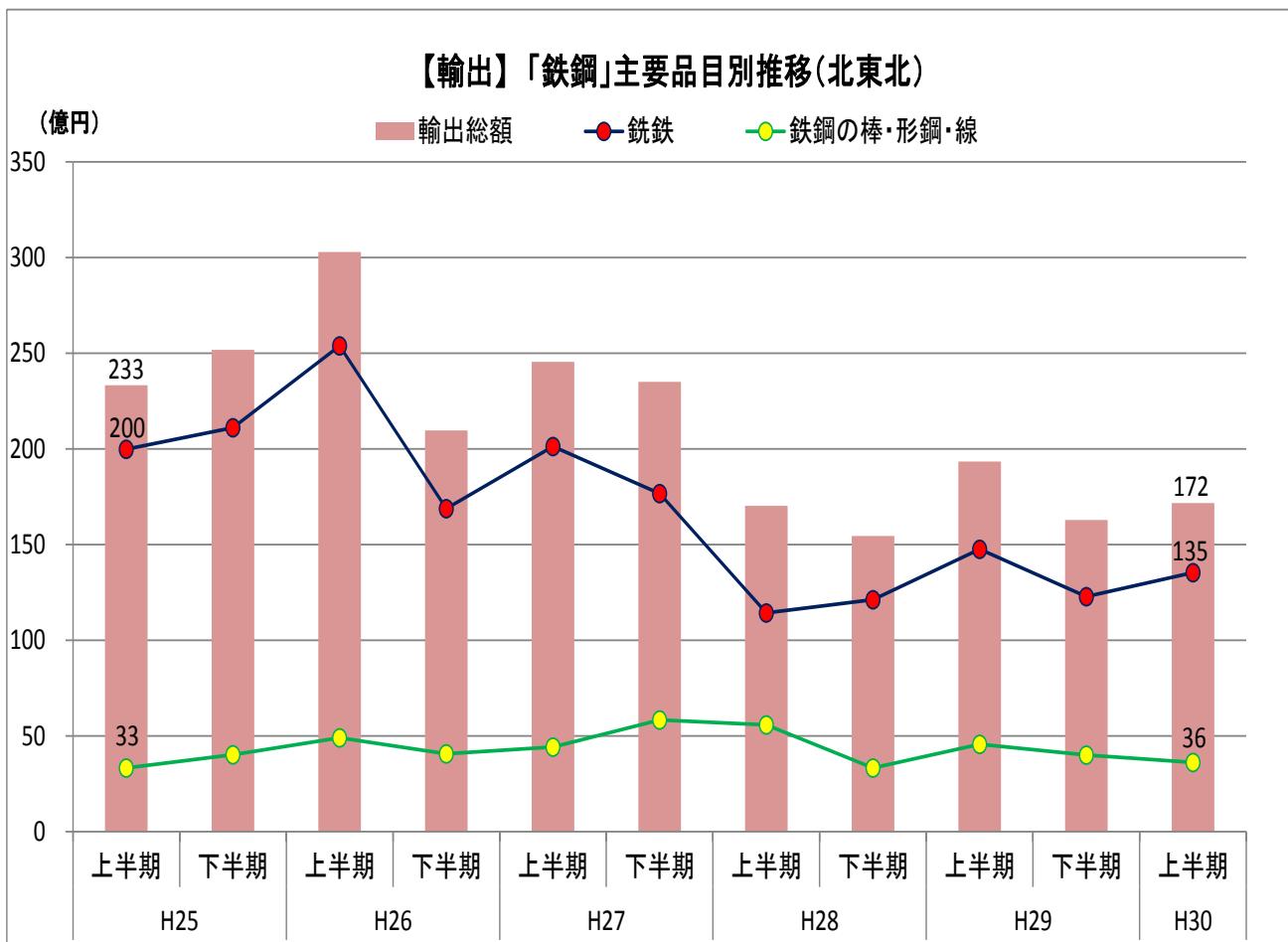
(1) 貿易額上位品目

年	期	一般機械		船舶		鉄鋼		紙・板紙		非鉄金属	
		輸出額	前年同期比								
H25	上半期	24,987	116.4%	14,645	102.7%	23,334	84.1%	3,361	83.0%	5,635	149.8%
	下半期	21,687	100.1%	15,754	2.3倍	25,174	126.9%	4,352	105.2%	4,921	124.4%
H26	上半期	21,993	88.0%	8,187	55.9%	30,293	129.8%	5,357	159.4%	3,595	63.8%
	下半期	28,524	131.5%	15,707	99.7%	20,962	83.3%	6,701	154.0%	5,354	108.8%
H27	上半期	29,506	134.2%	19,354	2.4倍	24,554	81.1%	7,903	147.5%	7,470	2.1倍
	下半期	28,320	99.3%	16,221	103.3%	23,508	112.1%	8,872	132.4%	9,161	171.1%
H28	上半期	29,082	98.6%	26,589	137.4%	17,023	69.3%	8,912	112.8%	6,694	89.6%
	下半期	25,901	91.5%	19,964	123.1%	15,459	65.8%	10,909	123.0%	7,125	77.8%
H29	上半期	30,942	106.4%	18,298	68.8%	19,349	113.7%	11,340	127.2%	9,324	139.3%
	下半期	33,251	128.4%	19,042	95.4%	16,284	105.3%	12,907	118.3%	9,064	127.2%
H30	上半期	31,752	102.6%	20,256	110.7%	17,167	88.7%	11,717	103.3%	11,006	118.0%



(2) 鉄鋼(主要品目別推移)

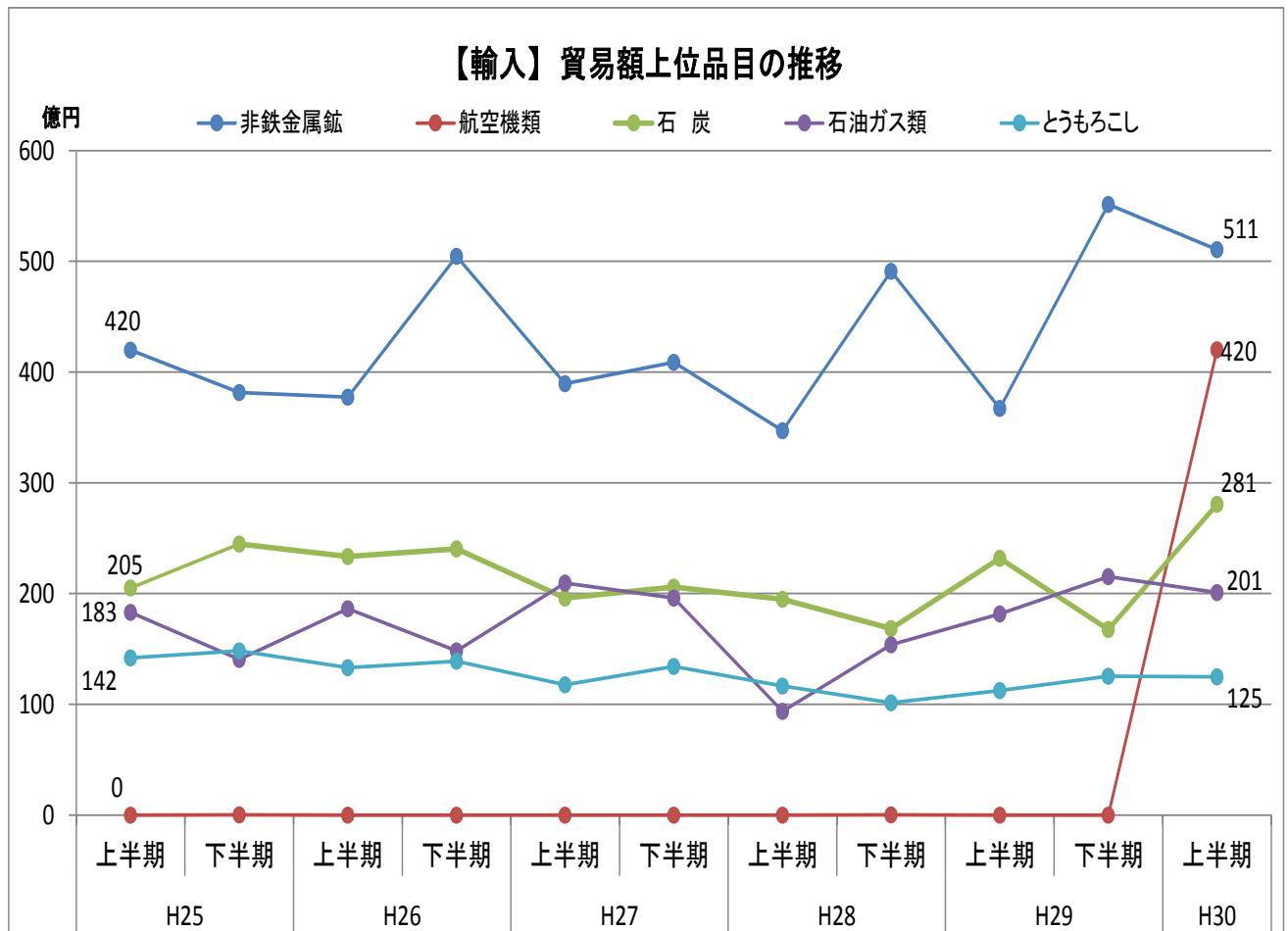
年	期	鉄鋼 輸出総額	(金額単位:百万円)			
			銑鉄		鉄鋼の棒・形鋼・線	
			輸出額	前年比	輸出額	前年比
H25	上半期	23,334	19,992	82.5%	3,342	95.5%
	下半期	25,174	21,116	118.9%	4,030	194.8%
H26	上半期	30,293	25,385	127.0%	4,908	146.9%
	下半期	20,962	16,890	80.0%	4,072	101.0%
H27	上半期	24,554	20,127	79.3%	4,425	90.2%
	下半期	23,508	17,666	104.6%	5,842	143.5%
H28	上半期	17,023	11,432	56.8%	5,592	126.4%
	下半期	15,459	12,127	68.6%	3,332	57.0%
H29	上半期	19,349	14,761	129.1%	4,573	81.8%
	下半期	16,284	12,281	101.3%	4,001	120.1%
H30	上半期	17,167	13,540	91.7%	3,627	79.3%



6. 上半期輸入額上位品目の推移

(1) 貿易額上位品目

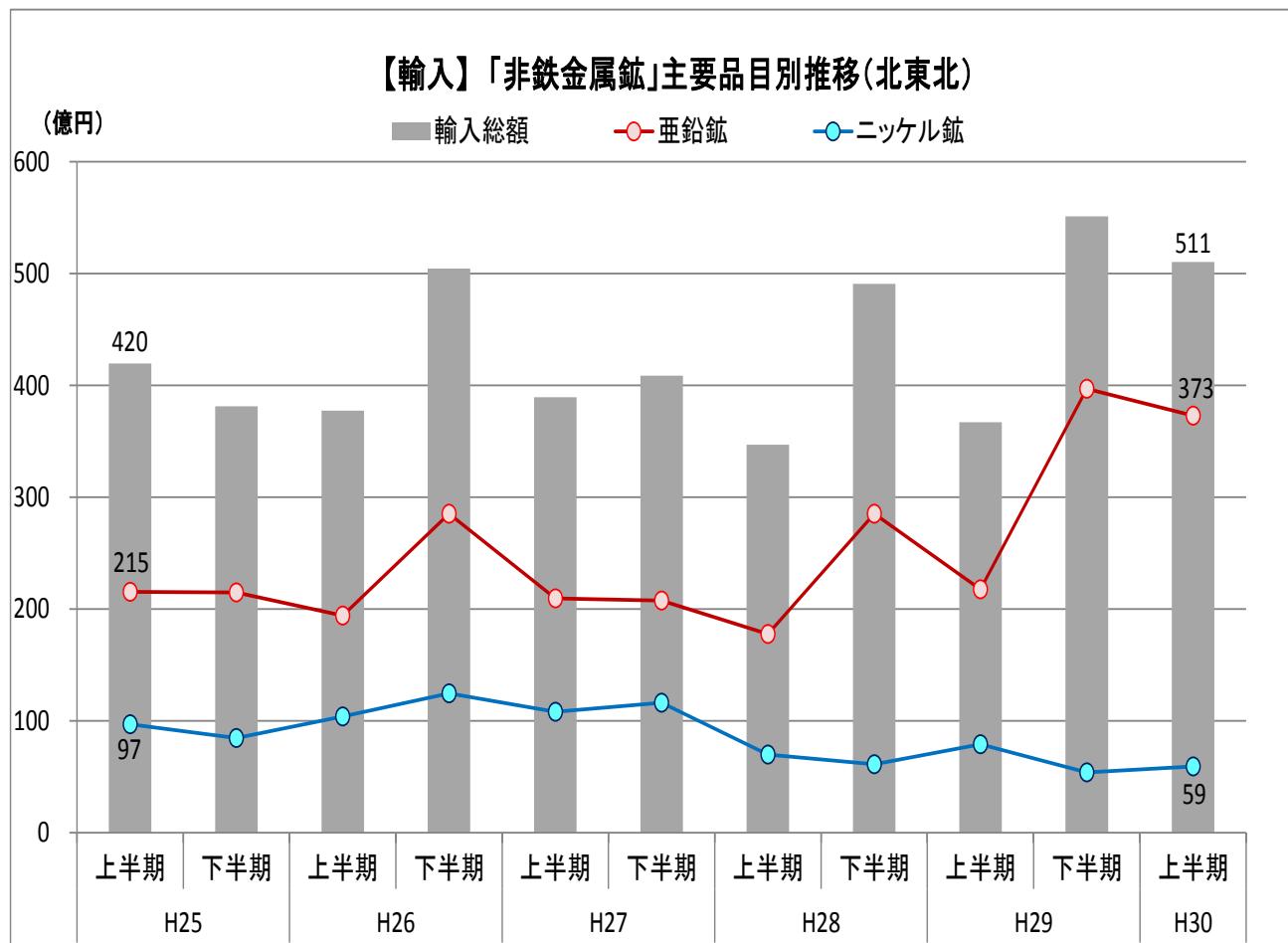
年	期	非鉄金属鉱		航空機類		石炭		石油ガス類		とうもろこし	
		輸入額	前年同期比	輸入額	前年同期比	輸入額	前年同期比	輸入額	前年同期比	輸入額	前年同期比
H25	上半期	41,971	189.5%	—	—	20,508	78.8%	18,303	129.3%	14,180	108.7%
	下半期	38,148	119.8%	2	全増	24,476	103.0%	14,038	134.7%	14,810	118.6%
H26	上半期	37,735	89.9%	—	—	23,357	113.9%	18,622	101.7%	13,305	93.8%
	下半期	50,450	132.2%	—	全減	24,020	98.1%	14,821	105.6%	13,875	93.7%
H27	上半期	38,959	103.2%	—	—	19,591	83.9%	20,933	112.4%	11,773	88.5%
	下半期	40,871	81.0%	—	—	20,594	85.7%	19,582	132.1%	13,414	96.7%
H28	上半期	34,697	89.1%	—	—	19,489	99.5%	9,374	44.8%	11,645	98.9%
	下半期	49,093	120.1%	3	全増	16,834	81.7%	15,371	78.5%	10,134	75.5%
H29	上半期	36,710	105.8%	—	—	23,182	118.9%	18,167	193.8%	11,225	96.4%
	下半期	55,135	112.3%	—	全減	16,754	99.5%	21,521	140.0%	12,526	123.6%
H30	上半期	51,056	139.1%	42,009	全増	28,051	121.0%	20,092	110.6%	12,471	111.1%



(2) 非鉄金属鉱(主要品目別推移)

(金額単位:百万円)

年	期	非鉄金属鉱 輸入総額	亜鉛鉱		ニッケル鉱	
			輸入額	前年比	輸入額	前年比
H25	上半期	41,971	21,532	160.8%	9,693	148.0%
	下半期	38,148	21,498	126.4%	8,457	103.9%
H26	上半期	37,735	19,407	90.1%	10,383	107.1%
	下半期	50,450	28,538	132.7%	12,461	147.3%
H27	上半期	38,959	20,960	108.0%	10,806	104.1%
	下半期	40,871	20,772	72.8%	11,623	93.3%
H28	上半期	34,697	17,767	84.8%	6,980	64.6%
	下半期	49,093	28,514	137.3%	6,112	52.6%
H29	上半期	36,710	21,769	122.5%	7,911	113.3%
	下半期	55,135	39,691	139.2%	5,403	88.4%
H30	上半期	51,056	37,295	171.3%	5,919	74.8%



【参考】

1. 統計地域

本資料における貿易額は、函館税関が管轄する北東北(青森県・岩手県・秋田県)に蔵置された貨物の通関額です。

2. 統計上の時期

輸出は当該貨物の積載する船舶又は航空機が出港する日、輸入は当該貨物の輸入許可(承認)の日となります。

3. 価額(輸出入額)

輸出はFOB価格、輸入はCIF価格を用いています。

※資料中の符号につきましては、以下のとおりです。

- (1) 「-」は、実績が皆無であるもの
- (2) 「0」は、表中の計上単位に満たないもの
- (3) 「空欄」は、単位が設定されていないもの又は複数の単位が混在し集計出来ないもの

4. 寄与度

寄与度とは、全体の伸率に対し、各品目がどの程度貢献(寄与)したかを示すものです。

※寄与度の計算方法

$$\text{寄与度(%)} = \frac{\text{品目毎の当月輸出(入)額} - \text{品目毎の前年同月輸出(入)額}}{\text{前年同月の輸出(入)総額}} \times 100$$

5. 「再輸出品」「再輸入品」について

「再輸出品」とは、本邦から輸出する外国産貨物をいい、「再輸入品」とは、本邦に輸入する内国産貨物をいいます。

6. 貿易統計資料の閲覧

函館税関ホームページ内の「貿易統計」では、下記貿易統計資料を掲載しております。

- ・貿易統計発表資料（管内 / 北海道 / 北東北 / 函館港）
- ・トピックス（特集記事）
- ・その他の参考資料

また、財務省貿易統計ホームページでは、上記のほか、以下の貿易統計資料の検索・閲覧が可能です。

- ・財務省及び各税関が発表する貿易統計資料、その他参考資料
- ・各種貿易統計データの検索（国・品目・税関毎の貿易額、船舶・航空機統計、等）

函館税関ホームページ <http://www.customs.go.jp/hakodate/>

税関ホームページ <http://www.customs.go.jp>



《本資料に関する問い合わせ先・貿易統計資料の閲覧場所》

函館税関 調査部 調査統計課
〒040-8561 函館市海岸町24番4号 函館港湾合同庁舎3階 Tel: 0138-40-4281(直通)

※本資料を他に転載等する場合には、「函館税関発表による」旨を必ず付記願います。